



港区新橋5-15-5  
交通ビル4F

国労東日本本部

発行責任者 松井正義

編集責任者 伊藤隆夫

2014年  
2月25日  
NO. 27

ダイジェスト版

みんなが  
待っています。  
あなたの力を  
国労へ  
HP <http://www.e-nru.com>

# 申5号の団体交渉 **2月20日** 開催される!

## 「グループ会社と一体となった業務体制のさらなる推進」 総合車両センター関係の見直し要求申し入れ

**組合**

会社の施策でやっている問題！安易に別法人では困る！

反映できる部分は反映していきたい。  
各委託会社の件は、答えられる部分が限定されるが、  
あえて議論した。受け止めてほしい。

**会社**

< 組合側 >



< 会社側 >

### [ 出向先の問題 ]

- 出向先職場での作業服、作業に必要な保護具、工具類は必要に応じ用意を！また、事務手続きなど簡素化出来ないか？
- 請負業務の在り方などの教育を！また、技術・技能継承できる計画指導を！

- 別法人であるが、必要なものや安全については意見を申していく。出向が多く発生している中で、今具体的にはメニューはないが、簡易な方向でめざしていきたい。
- 必要な教育は行っていく。

### [ 総合車両センターの問題 ]

- マザーベースと言われてきた総合車両センターで委託が進んでいけば、この先どうなるのか、社員は不安である。将来展望を含めてどうなのか？
- 業務の提案については上期・下期くらいに分け説明、提案するよう指導されたい。
- 今回の施策で総合車両センターからの若年出向者数は100人に満たない数でよいのか？

- センターによって違っているのが現状であり、扱っている車両が違う中で技術面、システムの変化など条件が色々あり、どこで線を引くというものではない。
- 努力する。
- 大体そのくらいである。

【東北交通機械】・【東日本トランスポートック】・【東日本運輸サービス】の各委託先会社について、プロパー社員の教育や技術継承問題を始めとして、労働条件問題など議論しましたが、別法人であることから、回答できる部分が限られるとしながらも、必要な意見交換は行っていくとしています。